

吉田 悠太(助教)

Yoshida Yuta

茨城大学農学部食生命科学科

研究内容キーワード: 嗜好性、味覚、味覚受容体

研究室ホームページ:

私の目指すSDGs



研究の概要

— 動物の味覚受容機構の解明 —

味覚は、動物の摂食行動に関与する重要な化学感覚です。当研究室では、動物の味覚受容メカニズムに着目し、動物の摂食行動を制御する分子基盤の解明や「美味しい」飼料のデザインを通じて生産性の向上を目指します！！

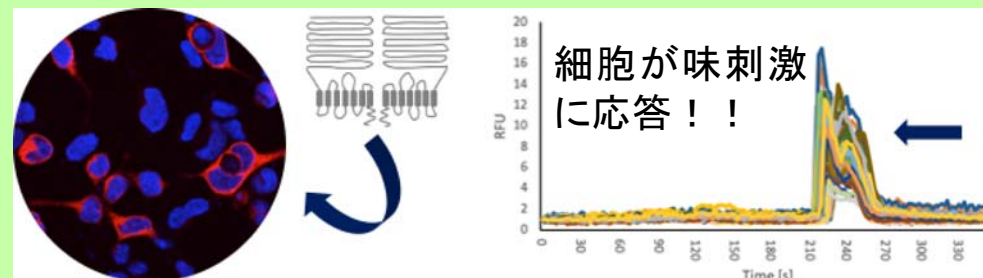
Q: 動物はどのように味を感じる??



主な所属学会: 日本畜産学会

主な実験手法

動物の味覚バイオセンサー技術の開発により、動物の味覚を擬似的に再現する！！



ヒト腎臓細胞に動物の味覚受容体を導入し、「動物の味覚バイオセンサー」を作製！！



応用:
飼料の嗜好性評価・デザイン
新規飼料材料の開発

他にも、分子生物学、神経科学、行動学を用いた解析から、多角的に動物の味覚受容メカニズムを研究しています！！